

「国語問題問答」(第1集～第5集) 総索引

当用漢字

集 旨

- 当用漢字選定の基準…………… 1—1
- 「使用上の注意事項」の
説明…………… 2—3

当用漢字の補正

- 当用漢字表の補正…………… 3—5

教育漢字

- 当用漢字別表(主査委員
長報告)…………… 1—37
- 漢字と義務教育…………… 1—43
- 教育漢字に「尙」「弍」
は不必要ではないか…………… 2—8

音 訓

- 当用漢字音訓表(主査委員
長報告)…………… 1—7
- 1音だけの字…………… 5—1
- 「菊」は音か訓か…………… 5—1
- 当用漢字音訓表の音訓数… 5—94

漢語の読み方

- 情 緒…………… 1—15
- 施 行…………… 2—1
- 施 業…………… 2—1

- 世 論…………… 2—1
- 世 帯…………… 2—1
- 博 士…………… 2—1
- 詩 歌…………… 2—2
- 富 貴…………… 2—2
- 砂 鉄…………… 2—2
- 水 郷…………… 3—37
- 熟語の読み…………… 4—1
- 「口こう」と「口くう」… 4—2
- 「復興」と「復腔」… 4—3
- 合評会…………… 5—2
- 障 子…………… 5—2
- 芸術, 美術, 技術…………… 5—3

漢語と漢字

- 漢語の整理…………… 1—3
- 絃と弦…………… 1—4
- 「言う」と「云う」… 1—92
- 部首について…………… 1—97, 2—16
- 年 令…………… 2—9
- 12 才…………… 2—9
- 冒 険…………… 2—9
- 探 検…………… 2—9
- 「価格」と「価額」… 2—10
- 「車輛」と「車両」… 2—10
- 「批難」と「非難」… 2—10
- 「排列」と「配列」… 2—10
- しょうゆ…………… 2—10

音のない漢字	2—15
動植物の漢字	3—7
あて字	3—8
也	4—4
「寄附」と「寄付」	4—5
「明瞭」と「明了」	4—6
「味」と「味わう」	4—6
「学級編成」と 「学級編制」	5—4
「繁殖」と「蕃殖」	5—4
「天守閣」と「天主閣」	5—5
「埒」という字	5—5
漢和辞典の部首	5—6

固有名詞

固有名詞と新字体	1—33
人名用漢字について	1—44
地名に使う漢字について の建議(本文)	2—26, 3—11
人名用漢字(本文)	3—9
児童の氏名の字体	5—7
履歴書の字体	5—8

字 体

当用漢字字体表(主査委員長報告)	1—18
シンニューの書き方	1—29
「者」のテン	1—30
教・舎・黄・婦・芸・内 蔵・旅	1—31
桧	1—33

養	1—33
確	1—33
薄	1—34
様	1—34
棄と肅	1—34
静	1—35
船のへん	1—35
疎のへん	1—98
童	2—12
冷	2—12
夢	2—12
新聞の活字	2—12
旧字体はまちがいか	2—13 3—25
人名用漢字の字体	3—10
式	3—26
海	3—26
総と聡	3—26
急	3—28
しんにゅう	3—28
證と証	4—6
衆と衆, 純と純	4—8
当用漢字の行書と草書	4—9
教科書体活字の 「木」と「木」	4—9
新字体と字原	5—8
分	5—9
吉	5—10
監	5—12
満	5—12
感	5—13
内	5—13

くさかんむり…………… 5—14
 しんにゅうの書き方…………… 5—14
 悩のつくり…………… 5—15
 しんにゅうの画数…………… 5—15
 当用漢字字画順表(案) …… 5—99

略 字

略字について…………… 1—35, 3—27
 新しい略字…………… 5—16
 灯…………… 3—27, 5—17

漢 字 の 学 習

書取の
 採点について… 2—13, 3—29
 門と内…………… 5—18
 音だけの漢字の指導…………… 5—18

筆 順

夢…………… 2—12
 筆順の基準…………… 2—14
 新旧字体の筆順…………… 2—14
 筆順のきまり…………… 3—29
 必…………… 3—30

漢字の学年配当

漢字の学年配当に
 ついて…………… 2—18, 5—19

現代かなづかい

現代かなづかい(主査委員
 長報告)…………… 1—48

かなづかいの意義…………… 1—60
 会 津…………… 1—63, 2—20, 3—32
 焼津, 飯塚…………… 1—63
 助詞「は」「へ」 1—64, 3—31
 「ゆう」か「いう」か…………… 1—65
 「とおる」か
 「とうる」か…………… 1—65
 「きれい」「せんせい」… 1—66
 「地」は「ち」か
 「じ」か…………… 1—66
 「はなぢ」か
 「はなじ」か…………… 1—67
 「ずつ」か「づつ」か…………… 1—67
 「まぢか」か
 「まじか」か…………… 1—67
 「世界じゅう」か
 「世界ぢゅう」か… 1—68, 5—26
 「基づく」か「基く」か… 1—68
 「魚づくし」か
 「魚ずくし」か…………… 1—68
 「腕づく」か
 「腕ずく」か…………… 1—69
 次のとおり…………… 1—91
 呼び声は「おおい」か
 「おうい」か…………… 2—19
 大 阪…………… 2—19
 舞鶴・浅茅が原…………… 2—20
 国府津…………… 2—20, 3—32
 ルビのよう音…………… 2—20
 長音の「う」…………… 3—30
 「利雄」さんのふりがな… 4—10

「今日は」、「今晚は」…… 4—11
「きうり」か
「きゅうり」か…… 4—12
「は、へ、を」の除外例… 5—21
「じ・ぢ」「ず・づ」の
書きわけ…… 5—23
「藤原」のふりがな…… 5—23
「志津子」のふりがな…… 5—25
「国旗」は「こくき」か
「こっき」か…… 5—25
「ちえっ」…… 5—26
本則ということ…… 5—26

送りがな

「基づく」「基く」…… 1—68
送りがなについて… 1—86, 3—32
送りがなの統一…… 1—88
「当る」と「当てる」…… 1—90
次の…… 1—91
「当る」と「当たる」…… 1—91
「明かるい」と
「明るい」…… 1—92, 5—28
すくなくない…… 2—21
戸締り, 限り, 答え,
受取書…… 3—33
「現われる」と
「現れる」…… 5—27
送りがなの指導と
文法との交渉…… 5—29
「書留」か
「書き留め」か…… 5—29

埋める…… 5—30
公用文の送りがな…… 5—30
明治40年刊「送仮名法」… 5—30

漢字とかなの使い方

三か条…… 1—5
「他」「外」「ほか」…… 1—16
「来る」の使い方…… 1—16
できる…… 1—17, 5—32
ふぜい…… 2—11
こども…… 5—31
挨拶・親切・大切・
大事・出来る…… 5—32
「句読法」と書けるか …… 5—33
かたかな書きの範囲…… 5—33

標準語

「きれい」と「きれえ」… 1—66
「ニホン」と
「ニッポン」…… 1—95
「はえ」と「はい」…… 2—1
私書箱…… 3—8
問題のあり場所…… 3—35
「うお」と「さかな」…… 3—36
「じょうろ」か
「じょろ」か…… 3—36
「国字」の意味…… 4—14
標準語の教育…… 5—34
馬は uma か mma か …… 5—35
「たっとい」と
「とうとい」…… 5—36

「感じず」と「感ぜず」… 5—36
「表へ出た」と
「表に出た」…………… 5—37
あまつさえ…………… 5—37
「アフル」と
「アオル」(煽)…………… 5—38
「まぬがれる」と
「まぬかれる」…………… 5—38
「ちょうちょう」と
「ちょうちょ」…………… 5—38
「欠ける」と「欠げる」… 5—39
「オオグ」と
「オーグ」(仰)…………… 5—39
「オモウ」と「オモー」… 5—39
「負って」と「負うて」… 5—40
「好ましい」と
「好ましい」…………… 5—40
「かつて」と「かつて」… 5—40

敬 語

「これからの敬語」につ
いて(部会長報告) …… 1—72
「社長」と「社長さん」… 1—76
女子の「～くん」…………… 3—38
「これからの敬語」
(全文)…………… 3—59
お見えになりました…………… 5—41

外 来 語

外国語・外来語の
表記について…………… 1—77

アジアかアジャか…………… 1—82
籽・胚・胚…………… 2—9
外来語の表記法…………… 3—34
ハンカチかハンケチか…………… 5—42
「あいすけえき」か
「あいすけーき」か…………… 5—43

公用文・法令用語

旧法令の
一部改正のときは? …… 2—41
公文用語の
改善の仕事について…………… 3—15
法令用語改正要領
(本文)…………… 3—16

ローマ字のつづり方

小中学校の
ローマ字学習について… 2—29
ローマ字つづりと
現代かなづかい…………… 2—37
ローマ字のつづり方
(訓令・告示)…………… 3—39
第1表・第2表の使い方… 4—15
国語教育におけるローマ字
教育について(本文) …… 5—63

中国の地名・人名

中国の地名・人名の書き方
の表について…………… 1—84

かなの学習

ひらがな本位にしたわけ… 2—42
かなの学習…………… 4—21

正 書 法

総かな文にはならないか… 2—41
かたかなの用法…………… 3—35

学 術 用 語

学術用語の整理…………… 3—13
整理の事情…………… 4—26
「学術用語集」の刊行…… 4—38
学術用語と当用漢字…… 4—38
「学術用語集」の普及…… 4—39

く り 返 し 符 号

くり返し符号について…… 3—34
くの字符号…………… 3—34
横書きの「ゝ」…………… 4—12
「々」「ゝ」などの呼び名… 5—44
くり返し符号の使い方…… 5—44

く ぎ り 符 号

くぎり符号について…… 3—33

書 式

左横書きについて…………… 1—93
2—23

国 語 白 書

「国語問題要領」について 3—4

「国語問題要領」(全文)… 3—45

そ の 他

四段活用か五段活用か…… 1—69

文語と口語の

混用について…………… 1—96

数字の書き方について…… 2—22

文語的語句の

混用について…………… 2—43

アクセントの

指導について…………… 2—43

国語問題と国語政策に

ついて(概説)…………… 4—40

昭和30年度国語教育

研究協議会…………… 4—66

話しことばの改善について

(本文)…………… 5—47

話しことばについて

(本文)…………… 5—50

国語改善に関する略年表

(1) 当用漢字表・現代かな

づかい関係…………… 5—65

(2) ローマ字教育関係… 5—80

昭和31年度国語教育

研究協議会…………… 5—105

国語シリーズ

収録資料目録…………… 5—113

国語シリーズ No. 33

国語問題問答
第5集



MEJ 4136

昭和32年9月30日印刷
昭和32年10月5日発行

著作権所有

発行者

印刷者

文 部 省

東京都千代田区神田小川町1の1

竹田光二

名古屋市昭和区白金町2の8

竹田印刷株式会社

代表者 竹田光二

発行所

光風出版株式会社

東京都千代田区神田小川町1の1

電話(23)2880・振替東京162599

名古屋市昭和区白金町2の8

電話(8)2586・振替名古屋33253

定 価 7 5 円